

『春の子どもまつり』向島藤の木小学校で開催

「向島まつり2017-2018『春の子どもまつり』」（主催：向島まつり実行委員会）が、3月4日（日）向島藤の木小学校で開催されました。

「向島まつり」は、昨年10月29日の開催予定でしたが、台風接近のため中止となり、改めてこの日の開催となつたものです。体育館のステージは、向島中学校吹奏楽部の演奏でオープニング。主催者などのあいさつのあ



『千姫って知ってる？』展 & 『千姫勉強会』を開催



昨年12月21日（木）～今年1月15日（月），向島図書館で、徳川家康の孫で豊臣秀吉の息子秀頼に嫁いた千姫の生涯をたどる歴史パネル『千姫って知ってる？』の展示が行われました。

1月11日（木）には同図書館会議室で、「千姫を偲ぶ会」、「向島図書館」、「京都文教大学学芸員講座」共催による『千姫勉強会』が開催され、向島城で産まれたとも伝えられる千姫の生涯を、京都文教大学の学生が解説。伏見楽舎の津田昭二さんが、かつての伏見城や向島城の位置、千姫の花嫁行列が伏見城から大阪城に向けて船出した舟入りの場所などを地図で説明しました。

今後も千姫をはじめ、向島の歴史にまつわる勉強会を続けていくことにしています。

第18回手作り市＆フリーマーケットを種智院大学で開催

「第18回手作り市＆フリーマーケット 野菜でつながる向島の輪～みんなが『ほっ』とできる場所へ～」が2月4日（日）朝11時から午後3時まで、種智院大学食堂で開催されました。

会場には、向島の採れたて野菜の即売会、よもぎ餅やペルシャ料理、焼き芋、おむすび、たい焼き、たこ焼きやシフォンケーキ、弁当などの店が並び、健康チェックやアロマハンドケアの体験コーナーも。

野菜の即売会には開店前から行列ができていました。

第19回が3月4日（日）に開催され、第20回は6月17日（日）朝11時から開催されます。



発行：向島まちづくりビジョン推進会議

事務局・問い合わせ先：京都市都市計画局都市企画部都市総務課 担当：菱田、藤田、片山

電話：075-222-3610 ファックス：075-222-3689 メール：toshisomu@city.kyoto.lg.jp

まちづくりビジョン・WG 開催情報などは [向島のまちづくり](#) 検索

～向島ニュータウン再生・向島地域の活性化～

「人の力で、まちはかえられる」

向島まちづくり通信 第10号

平成30年3月26日発行



中文版，请看在下面的网址。 <http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000199646.html>

向島まちづくりビジョン 第4回推進会議が開催されました

2月1日（木）に向島学生センターセミナーハウスにて、第4回推進会議を開催。ビジョン策定から1年間の取組の進捗状況の共有や、来年度に向けた取組内容について話し合われました。この1年の取組とこれから取り組んでいくことについては「話し合う集い」（右記）でより多くの住民のみなさんと話し合うことも確認されました。

会議での主な意見

- ・来年春の小中一貫校開校にむけて、住民・事業者・行政が一緒に検討していく場をつくる必要がある。
- ・中央公園の川の水をきれいに。新たな木々の植樹と合わせて、向島の魅力に。
- ・子育て世帯が増えなければ、商業的な賑わいも難しい。人口増加にさらに焦点を。
- ・身近なところから向島が徐々によくなっている。さらに多くの人に参加してもらえるように頑張りたい。

第4回 向島ニュータウンの これからを話し合う集い が開催されました

3月10日（土）向島藤の木小体育館で開催。この1年のビジョンによって進んだまちづくりや4月から取り組むことを70名の参加者とともに話し合いました。



ビジョン1年目にできたこと！

まちへの期待を高める土地等の有効活用の 検討やまちの共用空間の改善が進んでいます！

平成31年4月の小中一貫教育校である向島秀蓮小中学校の開校に向けて準備が進められており、向島二の丸小学校・向島中学校敷地の活用については、昨年7月に開催された「話し合う集い」などで話し合われたことを踏まえ、ニュータウン内住宅全体のあり方と合わせて、活用の手法や時期などの検討が進められています。また、市住宅公社を中心に「第4・5駐車場への賑わい施設の誘致の検討」、「向島駅前（駐輪場敷地等公社所有地）の有

効活用に向けた検討」といったまちの姿が大きく変わる取組も進められています。

さらに、中央公園はリフレッシュ工事によって、より親しみやすい公園へと変わりつつあります。住民のみなさんと検討してきた市営住宅集会所のリニューアルは、一部ですが実現する見通しとなり、他にも向島藤ノ木学区内の老朽化した横断防止柵を子どもたちや住民と一緒に塗装を実施するなど、住民と行政の協働による住環境の改善も進んでいます。



ビジョン1 年目にできしたこと！

歴史や文化、農・自然を活かした
新たな向島のイメージ発信や
賑わいづくりの取組

向島の歴史や魅力をまち歩きと空から感じる「陸と空二面の向島ヘリツアー（秋に2回）」の実施や、京都すばる高校生による「伏見・向島まち歩きマップ」の発行、そして「向島まつり」のPRをきっかけに作成した向島の様々な情報を発信していく「ウェブサイト」など、新たな向島の魅力、情報の発信が広がってきています。

また、住民のみなさんが中心となり、向島に求められる商店等のニーズアンケートや、向島駅前で向島の野菜等を販売する「青空朝市」の定期開催、近鉄バスの改善要望活動などが取り組まれてきました。



ビジョン1 年目にできしたこと！

みんながいきいき暮らせる
仕組みの検討が進んでいます！

7街区の「楽々会」や向島二ノ丸社協の「カレー喫茶」ほか、各街区や学区で高齢者の居場所の輪が広がり、充実してきました。新たに「むかいじま健幸ステーション」が商店会内に開設され、「まちの保健室」として生活サポート拠点となることが期待されています。

また、市営住宅空き家などへの高齢者生活支援サービスの導入等の検討や、府内外の高齢者生活支援の事例の視察や学習会等も実施され、高齢者、障害者、中国帰国者等の多様性のある居場所づくりの検討も進められています。



ビジョン1 年目にできしたこと！

子どもたちが主役の
拠点が広がっています！



城南児童館・城南保育園において、藤の木子どもキッチン・藤の木小学生学習会がスタートし、向島藤の木学区の子どもたちの交流と学びの新たな拠点が毎月定期的に開かれています！その他、子どもたちが参加したラジオ番組による情報発信や「子育て世代悩みなんでも相談窓口」の検討、子ども・若者に関わる活動をする人たちが連携し、子どもの成長に合わせた向島全体での取組を進める実行委員会もできました。



ビジョン1 年目にできしたこと！

災害時要配慮者のための
避難支援体制づくりや
防犯意識を高める取組を検討中！

水害時における垂直避難先として、市営住宅の空き部屋を活用した緊急避難場所について、活用の際の具体的な手法等の検討が進められております。また、災害時要配慮者の情報を把握し、お互いに助け合えるよう、向島二ノ丸学区では「わが家の避難計画シート」を全戸配布し、避難支援体制づくりや日頃からのコミュニケーションを図る取組が実施されています。

防犯面では、危険箇所の把握やまちの防犯意識を高めることにもつながる、幅広い世代の人たちが参加できる向島全体での美化キャンペーンの検討が進められています。



向島ニュータウン・地域のニュース

向島二ノ丸学区で、大規模災害を想定した「安否確認訓練」

2月4日（日）午前10時から、向島二ノ丸学区自主防災会と、1街区、5街区、6街区各自治会が主催し、伏見消防局が後援して、「安否確認訓練」が行われました。

「大地震が発生して、天ヶ瀬ダムが決壊。大水害が発



生した」との想定で行われたものです。

1街区では、各棟の各階組長さんが1軒1軒を訪問。1階から3階までの住民には、4階より上の階に避難するよう説明して回りました。各戸訪問を終えた組長さんは、1階エレベーターホール前で待機していた棟長さんに避難状況を報告。棟長さんは、災害本部が置かれた1街区集会所を次々と訪れ、各棟の避難状況を報告しました。集会所には、自治会の自主防災会役員とともに、向島消防署警防係員が待機。自主防災会役員から説明を受けながら、避難状況をつかんでいました。



障がいを持つ方、異文化を持つ方と 地域のみなさんとの、 「交流の集い」が開催されました

昨年12月2日（土）、「あなたのステキなところは？」と題された、障がいを持つ方、異文化を持つ方と地域の人たちが交流する「集い」が、向島二の丸小学校体育館で開催されました。

主催は、向島二ノ丸学区、二の丸北学区両社会福祉協議会、向島二ノ丸民生児童委員協議会と京都市南部障がい者地域生活支援センター「あいりん」です。

お互いが顔の見える関係になり、理解を深めることで、向島地域が、「違いを認め合える多文化共生、共助の街になっていく」ことを目指したものでした。

午後1時30分からはじまった第一部では、グループに分かれて新聞記事を使って自己紹介の文章を作成し、グループ毎に発表。その後、飲み物やお菓子を食べながら交流を深めました。



「中部はすの実ひろば10周年記念 クリスマスお楽しみイベント」 が行われました

「京都市子育て支援活動いきいきセンター つどいの広場」として、「中部はすの実ひろば」が向島駅前にある、中部産婦人科医院の「はすの実ホール」で行われています。「中部はすの実ひろば」は、親子が気軽に集える場、友達づくりの場、子育ての悩みや喜びを分かち合い子育てを応援する場として、どなたでも参加できます。昨年12月2日（土）には、「10周年記念 クリスマスお楽しみイベント」が開催されました。



*開催日と時間：月曜・水曜・木曜・金曜の10時～16時
土曜は9時～15時

*場所：中部産婦人科医院内「はすの実ホール」

*問い合わせ：622-7470（代表）

*電話は、ひろば開催中にお願いします。

*中部産婦人科医院の駐車場は利用できません。

